

# 上塗材

耐候性アクリルウレタン樹脂塗料

# フ、イ、ア、ー、ト #1000-SP #4000-SP



ISAMU PAINT



# ハイアート #1000-SP

ハイアート#1000-SPはウレタン樹脂ならではのすばらしい仕上がりに加え、優れた付着性、耐候性を発揮します。建築物、鉄、アルミ、木部など幅広い用途にご利用いただける高級仕上げ塗料です。



## ■ 用 途

- 一般複層吹付素材の上塗材
- 改修・塗替工事の上塗り塗料
- コンクリート・モルタル構造物
- 鉄鋼構造物
- その他無機質素材・金属素材の上塗塗料
- FRP

## ■ 特 長

1. 耐久性に優れ、光沢を長期にわたり保持します。
2. 建築用・工業用の各種窯業系素材・金属系素材に幅広く付着します。
3. 肉もち、隠ペイが良く、作業効率がより一層向上します。
4. 耐水、耐薬品性、耐汚染性に優れています。

## ■ 標準使用方法

項 目		内 容			
調 合 比		A液：B液=14：1(重量比)			
塗 装 方 法	塗 装 方 法	ローラー	エアレス	エアスプレー	
	希 釈 率(重量)	20～30%	30～40%	40～50%	
	使用シンナー	ハイアート建材用シンナー#10(速乾タイプ) #20(標準タイプ) #30(遅乾タイプ)			
	塗 布 量	0.12～0.15kg/m <sup>2</sup> /回			
	エアレス塗装条件	2次圧100kg/cm <sup>2</sup> 以上 チップNo.163-515-617			
乾 燥 時 間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触乾燥	40分	30分	20分	15分
	半 硬 化	14時間	7時間	5時間	3時間
可 使 時 間	20時間	16時間	12時間	6時間	シンナー希釈後

● 塗装時に塗膜表面に泡の発生トラブルの場合、「イサム消泡剤」を添加すれば消泡効果を発揮します。

- 注) 1. 主剤と硬化剤を正確に調合して下さい。  
 2. シンナー量が少なく、厚塗りしますとピンホール、肌荒れを起こします。薄く回数を重ねて塗装して下さい。  
 3. 調合塗料は可使時間内に使いきって下さい。可使時間をすぎますと、肌荒れ、光沢不良、密着不良を起こす場合があります。  
 4. 硬化剤は使用後ただちに密栓し、冷暗所に保存して下さい。

## ■ 荷姿・容量

ハイアート#1000SP 各色 15kgセット  
 (A液…14kg B液…1kg)  
 ハイアート建材用シンナー#10(速乾タイプ)  
 ハイアート建材用シンナー#20(標準タイプ) } 16ℓ  
 ハイアート建材用シンナー#30(遅乾タイプ)

## 関連法規則

項 目	ハイアート#1000-SP		ハイアート建材用シンナー#10
	A液	B液	
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤
引 火 点	16.5℃	6℃	4℃
発 火 点	370～400℃	350～380℃	370～400℃



# ハイアート #4000-SP

弾性用

ハイアート#4000-SPは各種弾性体の上塗材に使用しますと弾性体の伸びに追従し、長期間の性能保持と耐久性の向上を計る高級仕上げ塗料です。



## ■ 用 途

- 弾性タイル、アクリルゴム外壁防水材の上塗
- ウレタン塗膜防水材の保護材
- テニスコート用ウレタンゴム厚付工法の上塗
- シーリング材の保護と美装  
(シリコンシーリングは除く)
- その他各種弾性体の性能向上と美装

## ■ 特 長

1. 伸び率が抜群です。
2. 弾性体に対する密着性に優れています。
3. 耐候性、光沢保存性が抜群です。
4. 耐水、耐薬品性、耐汚染性に優れています。

## ■ 標準使用方法

項 目		内 容				
調 合 比		A液：B液=14：1(重量比)				
塗 装 方 法	塗 装 方 法	ローラー	エアレス	エアスプレー		
	希 釈 率(重量)	20~30%	30~40%	40~50%		
	使用シンナー	ハイアート建材用シンナー#10(速乾タイプ) #20(標準タイプ) #30(遅乾タイプ)				
	塗 布 量	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup> /回				
エアレス塗装条件		2次圧100kg/cm <sup>2</sup> 以上 チップNo.163-515~617				
乾 燥 時 間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃	膜厚30μ にて
	指触乾燥	40分	30分	20分	15分	
	半硬化	14時間	7時間	5時間	3時間	
可 使 時 間		20時間	16時間	12時間	6時間	シンナー希釈後

● 塗装時に塗膜表面に泡の発生トラブルの場合、「イサム消泡剤」を添加すれば消泡効果を発揮します。

注) 1. 下地素材によっては成分のブリードがあり、ハイアート#4000-SPが変色することがありますので充分注意して下さい。(チオコール、ウレタンシーリング材の一部のもの)  
2. 各種弾性体の中には可ソ剤の移行性のあるものがありますので、一部テスト塗装による移行性確認後、塗装するようにして下さい。

## ■ 各種弾性体への保護機能

	ウレタンゴム		アクリルゴム		クロロプレンゴム	
	無塗布	HA #4000SP	無塗布	HA #4000SP	無塗布	HA #4000SP
オゾンクラック	×	○	○	○	△	○
汚 染 性	△	○	△	○	×	○
チョーキング	△	○~○	△	○~○	×	○~○
変 色	×	○	△	○	×	○

## ■ 荷姿・容量

ハイアート#4000SP 各色 15kgセット  
(A液…14kg B液…1kg)

ハイアート建材用シンナー#10(速乾タイプ)  
ハイアート建材用シンナー#20(標準タイプ)  
ハイアート建材用シンナー#30(遅乾タイプ) } 16ℓ

## ■ 関連法規則

項 目	ハイアート#4000-SP		ハイアート建材用シンナー#20
	A液	B液	
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤
引 火 点	24℃	7℃	8℃
発 火 点	370~400℃	350~380℃	480~510℃



## 一般性状

項目		ハイアート#1000-SP	ハイアート#4000-SP	備考
状態	A液	エナメル状	エナメル状	
	B液	透明粘稠液	透明粘稠液	
粘度	A液	105KU	95KU	20℃、ストマー粘度計
	B液	19秒	19秒	20℃、フォードカップ#4
比重	A液	1.28	1.15	20℃、比重カップ
	B液	1.05	1.05	20℃、比重カップ
調合比		A液：B液=14：1	A液：B液=14：1	重量比
ポットライフ		8時間以上	8時間以上	20℃
加熱残分		64.5%	56.5%	

## 一般性能

	試験項目	ハイアート#1000-SP	ハイアート#4000-SP	試験条件
物理性能	硬度	H	HB	鉛筆硬度(三菱ユニ)
	光沢%	90	90	60°-60°鏡面反射率
	密着性	100/100	100/100	暮盤目試験
	たわみ性 mm	8	16	エリクセン試験 1/2R
	屈曲性	異常なし	異常なし	2mmφ、180°、10回
	衝撃性	異常なし	異常なし	デュボン式、荷重500g、高さ50cm
	凍結融解性	異常なし	異常なし	(-20℃×6hr~+60℃×6hr) 50サイクル
	耐湿性	異常なし	異常なし	95%RH、45℃、20日間
	付着性 kg/cm <sup>2</sup>	25	18	JIS A 6910
	透水性 ml	0	0	
機械特性	抗張力 kg/cm <sup>2</sup>	-	85	JIS A 6301
	伸び率 %	-	130	
	引裂強度 kg/cm <sup>2</sup>	-	11	
	100%モジュラス kg/cm <sup>2</sup>	-	66	
化学性能	耐水性	異常なし	異常なし	水道水、1ヶ月間浸漬
	耐アルカリ性	異常なし	異常なし	飽和セメント水、1ヶ月間浸漬
	耐酸性	異常なし	異常なし	5%塩酸、1ヶ月間浸漬
	耐温水性	異常なし	異常なし	50℃温水、1ヶ月間浸漬
	促進耐候性試験		異常なし	異常なし
		1.5	1.5	屋外曝露、2ヶ年後の色差ΔE
		83%	83%	屋外曝露、2ヶ年後の光沢保持率

## ●ハイアート一般注意事項

- ①調合：2液性塗料ですから下表に基づいて正しく調合し、十分に攪拌して下さい。
- ②可使時間：A液(主剤)とB液(ハードナー)混合後は下表に基づいて可使時間内に使用して下さい。可使時間を過ぎた混合塗料は使用できません。
- ③B液・ハードナーは水と反応しますので、使用後は必ず密栓し、冷暗所に保存して下さい。
- ④気温や塗装条件に合わせてシンナーの番手を選び使用して下さい。
- ⑤湿度85%以上での塗装はさけてください。
- ⑥ハイアートは艶有りです。艶消しは半艶程度が理想です。全艶消しは塗膜性能に影響を与えるため、なるべく避けてください。

## 塗料取扱い及び貯蔵上の注意

1. 火気やスパーク・高温物のあるところでは使用しないでください。
  2. 取扱い作業所には、局所排気装置を設けてください。
  3. 塗装中、乾燥中とも換気を良くし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
  4. 取扱い中は、できるだけ蒸気の吸入を避け、皮ふにふれないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、更に頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛け等を着用してください。
  5. 塗料の付着したウエスや塗料カス・スプレダスト等は廃棄するまでは必ず水につけておいてください。
  6. 取扱い後は、手洗い及びうがいを充分にしてください。
  7. 容器からこぼれないように取扱ってください。
  8. 必ずフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて貯蔵してください。
  9. 子供の手の届かないところに保管してください。
  10. 中身を使い切ってから廃棄してください。
  11. 塗装の用途以外に使用しないでください。
  12. 指定された以外の材料と混合しないでください。
  13. 呼吸器や皮ふが敏感なアレルギー体質の方はこの塗料を使用する作業にたずさわらないでください。  
※ 廃棄するときは、産業廃棄物として処理してください。  
※ 詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- お問い合わせ先  
イサム塗料(株) 滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1  
TEL 077-562-1360 FAX 077-562-1364



東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138  
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町82 TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174  
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348  
福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430  
仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL:022(206)6136 FAX:022(208)5136  
滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364  
札幌 TEL:011(823)1360 広島 TEL:082(291)1234

<http://www.isamu.co.jp>

イサム塗料

検索

カタログ No.DA006-10-07

00-00